

# カラダに美味しい森の恵を お酢にかえて



山ブドウ・マタタビ・サルナシ  
を使用した果実酢の開発

**土地柄課題** 土地を生かした  
栽培と加工品

夏は高温多湿の日が続き、冬は降雪の多い寒冷地帯のため、一年を通して寒暖の差が激しい大江町。昼夜の気温差も大きく、糖度の高い美味しい果物が収穫できるこの土地で、農業と加工業を営むのが果実の森スズキです。主にリンゴ、ラ・フランス、山ブドウなどを栽培・生産し、収穫した一部をジュースや果実酢に加工しています。加工業では、果実本来の味・色・香りを生かした商品作りを心がけており、地元農家を中心に委託にて果実の加工も行っています。近年では、この加工部門の生産・販売が伸びてきたことから新商品を開発することに。開発で着目したのは山ブドウ・マタタビ・サルナシの3種類の果実。「このあたりでは、昔から山ブドウ・マタタビ・サルナシは疲れをとり、身体を元気にする森の恵として重宝されてきました」と代表の鈴木



木茂さん。栄養豊富な3種類の果実を使用し、今まで発売していた果実酢に工夫を凝らした新商品の開発が始まりました。

**連携の経緯** 6次化商品販売で  
大切な地元の連携先

株式会社大江町産業振興公社は、平成7年、温泉施設や地元産品を販売する直売施設を管理する第三セクターとして設立。大江町の産業振興に寄与するため、町内農業者の6次化商品の販売力向上にも協力

果実の森スズキ  
代表 鈴木茂さん(右) 鈴木れい子さん(左)

「循環型の営農を目指し、加工場から大量の搾りかすをEM(約80種の優良微生物群で発酵させて土に返し、土の力を高める農法をしています」と鈴木さん。平成26年には、従来より栽培していた山ブドウに加え、マタタビ・サルナシの栽培を開始しました。山の中で育つ果実のため、西川町でサルナシの栽培をしていた師匠の

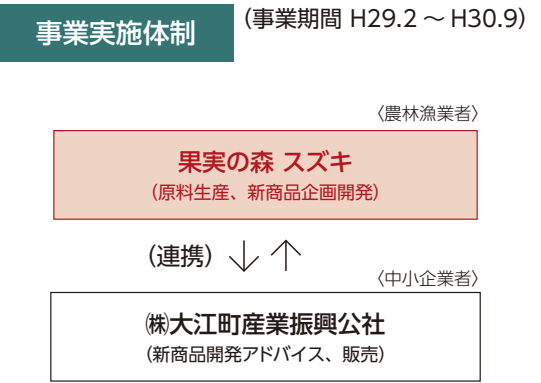
**工夫** 成果  
→ 努力の先に  
惜しみない

「循環型の営農を目指し、加工場から大量の搾りかすをEM(約80種の優良微生物群で発酵させて土に返し、土の力を高める農法をしています」と鈴木さん。平成26年には、従来より栽培していた山ブドウに加え、マタタビ・サルナシの栽培を開始しました。山の中で育つ果実のため、西川町でサルナシの栽培をしていた師匠の

教えを参考にしながら、今でも試行錯誤して栽培しているそうです。また、従来の果実酢は酸味が強く、容量が多かったことに加え、今回使用する果実は馴染みのない方も多いのではと考え、今までより少量の180mlサイズにし、酸味も穏やかな飲みやすいものに改良しました。実際の果実酢造りでは、酵素を使って果汁をこす際の温度管理や時間を工夫することで果汁がきれいに搾れるようになり、原料の酸度に応じて蜂蜜の量を変えることで口当たりがまろやかに。原料、蜂蜜、酢の配合割合の研究により、納得のいく味わいになっていったそうです。また、果実の森スズキの果実酢は元々、甘口のジュースが苦手な方や健康に気を遣う方からの要望で生まれた商品。鈴木さん自身も、果実酢を飲み始めてから体の調子が良いような実感が出てたそうです。「牛乳に入れたり、ソーダ割りにしたりと自分好みの味をみつけて楽しんでほしいですね」。

**今後の課題・展望** 果実の味を楽しみながら  
手軽に続けるお酢習慣

こうして出来上がったのが3種のフォレストビネガーです。販売場所は、現在の取引先に加え、地元スーパーや、百貨店などへの拡大や、道の駅、農産直売所、個人顧客への直売などに展開していきたいとのこと。「たくさんの方にいつまでも若々しく元気に健康でいていただきたいと思っています」と鈴木さん。果実本来の美味しさや昔から親しまれている森の恵を伝えるため、今日も鈴



森の恵の三役  
(山ぶどう・マタタビ・サルナシ)



山ブドウの原液やラ・フランス、リンゴのジュース

木さんは奥様のれい子さんとともに果実を栽培しながら、丁寧に愛情をこめた商品づくりをしています。

## 事業の今これから

令和元年  
12月現在

「果実の栽培には気象条件がつきもので、昨年は天候が不安定で原料となるマタタビとサルナシが不作となり、ビネガーも思うような量を製造できなかった」と話してくれた鈴木さん。それでも、完成したものはイベント出店で想いを伝えながら対面販売を続けてきたそうです。「たくさんの方に興味を持っていただきご購入いただきました。今のところ山ブドウが一番人気です」とのこと。今年は十分な収穫量とのことで12月からビネガーの製造を始め、連携先との協力で本格的な販売が始まるそうです。鈴木さんの想いのこもったフォレストビネガーは、求める方のもとへいよいよ旅立っていきます。



**会社概要**  
果実の森スズキ  
住所 / 〒990-1163 西村山郡大江町大字本郷丁211-1  
電話 / 0237-62-2644  
ホームページ / <http://fruit-forest.net>